

牧会 / 社会 / 神学

第5回日本伝道会議の論点⑥

「格差社会」の顕著な表れのひとつに、地方と都市の地域格差がある。人口の都市集中、地方の過疎化、地方から都市への若者の流出、過疎地の高齢化、働きや学びの機会の高齢化、都市偏重等々、社会の構造的な問題に起因する「格差」は明らかだ。その社会に置かれている教会もまた、格差社会の影響を免れ得ない。

地方伝道—自立と連帯へ向けて 格差を克服する具体策提言

しかし社会の急速な高齢化、過疎化の進行とともに近年、地方教会の疲弊、衰退は看過できないまでになっている。もはや維持することができず、教会を解散閉鎖したり、合併せざるを得なくなったりする例が頻りに聞かれる。この現状を、なすすべもなく傍観していいのかわ...これは「危機的な時代」に私たち日本の教会全体が問われている。大きな課題なのである。展望を見いだすために分析する

「地方伝道」プロジェクトではこの問題をきちんと見据え、将来へ向けて進むべき道を探る。その際、適宜、聖書的な原則や理念に立ち戻って確認しつつ考察を進めることは言うまでもない。聖書的・神学的な論考と、そこから導かれる実践的な取り組みの両面が不可欠である。

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

一人のあるいは複数の牧師が伝道牧会していく教会形成を、積極的に捉えていく必要がある。牧師と信徒の役割にも再考を促される。牧師に依存しなければ成り立たない教会ではなく、信徒の中から説教や牧会を担える賜物をもった人材を見いだして育て、複数教会を監督できるリーダーシップを備えた牧師とのパートナーシップを築き上げていくことが、特に地方教会の厳しい環境条件の中では求められる。

自給自活伝道 神学校教育の転換 もうひとつは、牧師が副業に携わることの積極的な意味である。現状でも教会の規模や経済状態から牧師または牧師夫人がアルバイトをする例は少なくない。だがそのことと後ろめたさを感じたり、生活のためやむを得ず仕事をしなければならぬと考えたりする消極的な受け止めが多い。自給自活伝道

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

「メナヘム」名の古代の遺物を発掘 エル考古局は、約3千年前の陶製の水の取っ手を発掘したが、それに「メナヘム」という名が記されている。この名が記されていると、現地紙「ハアレツ」が報じた。

教会が教会であるために 精神障害と教会 54 「ためらい」 向谷地 生良 (むかいやちいくよし) 北海道医療大学看護福祉学部教授、浦河日赤病院ソーシャルワーカー、**「べてるの家」**理事と三足のワラジを履いて活躍中

「人として大切」の実感が要 今回、「おそろく精神病当事者です」という方からの投稿を取り上げたと思います。その方の相談内容は、否定的な内容の幻聴や頭に数万本の針が刺さるような痛み、得体の知れない物が体に触れる、通り抜ける、お腹にのしかかる感じがするなどの異変を感じ、インターネットで調べたところ、9割方自分は統合失調症の症状に当てはまるであろう理由が「精神病です」と言われて、単純に治療を受けることに何となく引っかかるのを感じることです。ご相談の方が統合失調症かどうかはさておいて、べてるのメンバーの中でも統合失調症と言われてホッとした人、**「そんなはずはない」と否認する気持ちになった人**に分類されます。前者は、自分が経験している辛さが病気の影響だとわかった時、自己責任の呪縛から解放されたような安心があったと言います。ただし、その安心は、単なる病気の説明による安心というよりも、辛かった経験があるのにもかかわらず、**「安心していいよ」と言われた安心**に由来するものかもしれません。さらには、統合失調症を患っていることをおらかに認め合う文化を持つ浦河では、病名を告げると私は考えます。

超教派 第58回 オリーブの里聖会 2009年7月17日(金)~18日(土) 祈りの家 日光オリーブの里 「祝福される家庭と人生の条件」 福澤 謙雄 先生 受付開始 17日 PM3:00 (PM5:00夕食) 第1聖会 17日 PM7:00~PM9:00 (福澤 先生) 早天祈禱会 18日 AM6:30~AM7:30 (実行委員) 第2聖会 18日 AM10:00~12:00 (福澤 先生) 12:00~PM1:00 (軽い昼食後に開催) 3000円 (宿泊費、食事代、個人、敬虔大衆は別)

内面の癒しと預言 入場無料 (個人預言あり) Dr.David Kim & Grace Kim 使徒、預言者の働き人 Global Harvest Center Church 主任牧師、LA USA 世界的に多くの国々に聖霊のたいまつを配る大使として活躍、彼の聖会の中では、力強い御言葉と油注ぎ、霊的戦いによって強力な癒しが現れ、それを啓示と霊を見分け、預言的働きとつながりを持つようになります。教会が全体的に強い祈りの霊と賛美の油注ぎのなかで預言の働きを行います。 名古屋聖会 / 2009.7/14~15 ●14日 pm3:00~/pm6:00~ ●15日 am11:00~/pm3:00~/pm6:00~ ウィルあいち (音楽スタジオ) 愛知県女性総合センター 愛知県名古屋市東区上笠杉町1 TEL052-962-2511 FAX052-962-2567 Mail:will-aichi@congre.co.jp 2009.7/6~9 ●6日 pm7:00~●7日~9日 am11:00~/pm3:00~/pm7:00~ 東京第一キリスト教会 東京都杉並区梅里 2-25-13 高円寺プラザビル 1F、B1F TEL03-5377-9852 FAX03-5378-9283 2009.7/10~12 ●10日 pm3:00~/pm7:00~ ●11日~12日 am11:00~/pm3:00~/pm7:00~ 大阪(あびこ) 第一キリスト教会 大阪府大阪市住吉区苅田6-11-19 TEL/FAX06-6697-1191 2009.7/16~17 ●16日 pm3:00~/pm7:00~ ●17日 am11:00~/pm3:00~/pm7:00~ 岡山第一キリスト教会 岡山県岡山市西幸110-3 TEL086-284-8907 FAX086-284-7701